



ばいりん

令和4年9月号

横浜市立梅林小学校

TEL 045-773-0341

FAX 045-772-4862

未来を創る力

副校長 花本 敏夫

「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」

これは、横浜市の目指す人づくりの姿として、横浜市教育ビジョンの中で掲げられている言葉です。これからの時代は学校で学んで終わりというのではなく、学び続けることで、自分の人生を切り拓いていく力が必要とされています。そういう意味において大事なものは「学び方を身につける」ことです。

今、タブレット端末をはじめ様々なものを使って、知識や情報を得ることができる時代になっています。それらの情報から自分に必要なものを選択し活用していくことで自分の目の前にある課題を解決させたり、新たな課題を見出しさらにより良いものを生み出したりしていく。このような繰り返しの中で、自ら学ぼうとする意欲や学び方を身につけていけるのだと思います。

普段のクラスでの学習の様子を見ても、子どもたちが、タブレット端末を活用して、情報収集やお互いの意見交換などを、上手に行っている姿を目にします。

また、「友達とつながる」、「地域とつながる」という中で、自分だけでは思いつかないような新しいアイデアを得たり、力を合わせることで大きな問題を解決出来たりする経験を積むことも大切です。あるクラスで、国語の時間に本を読んで気になった箇所を発表しあうような学習を行っていました。同じところが気になる子もいれば、違うところが気になる子もいます。そういったときに、なぜそこが気になったのかを発表しあうことで、今までの自分にはなかった視点や考え方を発見していました。

このような学びを通して「つながる」よさを感じていけるのだと思います。

子どもたちが力強く未来を切り拓いていく力を育むためには、社会全体で子どもを育てることが大切であるといわれています。今後も保護者・地域・学校がそれぞれの立場から、子どもを育てていくためにできることを考え、共に「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」を育てていきたいと思えます。